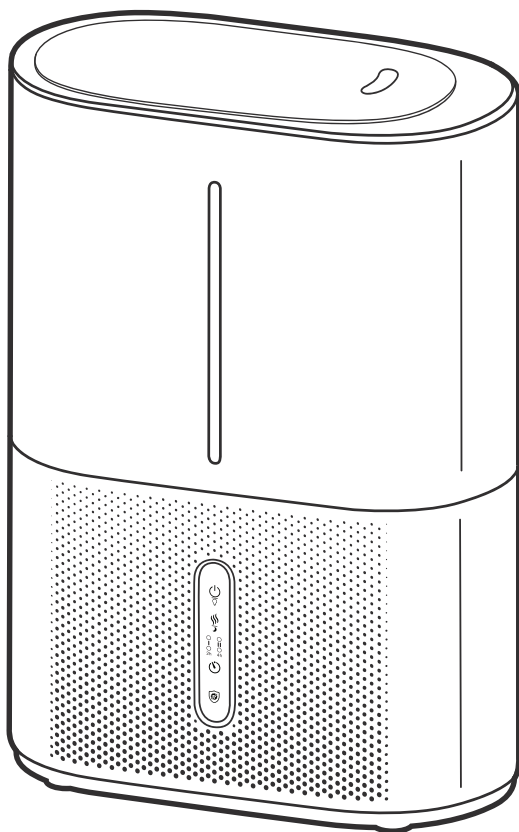


# levoit®

取扱説明書

## ピュアミスト超音波式加湿器

機種:LUH-P301-WJP



ご質問やご不明な点がございましたら、下記までご連絡ください:

[support.jp@levoit.com](mailto:support.jp@levoit.com)

## 目次

本パッケージに含まれるもの	2
仕様	2
安全情報	3
本器について	5
操作ボタン	5
はじめに	7
本器の使用方法	9
お手入れ&メンテナンス	11
困ったときは	14
保証について	15
カスタマーサポート	15

## 本パッケージに含まれるもの

- 1 × ピュアミスト超音波式加湿器
- 1 × アロマパッド (設置済み)
- 1 × 取扱説明書
- 1 × クイックスタートガイド

## 仕様

電源	24V ≒ 1.5A
定格電力	36W
給水タンク容量	3 L
最大運転時間	30時間 (低ミストで稼働する場合) <b>注記:</b> 本器の動作時間は周りの温度や湿度によって異なります。
作動音	≤ 27dB
適用範囲	10~27 m <sup>2</sup>
寸法	23.8 × 12.7 × 34.2 cm
重量	1.4 kg
電源アダプタ	<b>入力:</b> 100~240V~ 50/60Hz <b>出力:</b> 24V ≒ 1.5A

# ご使用前になる前に本書をお読み になり、大切に保管してください

## 安全情報

火災や電気ショック、その他の傷害のリスクを低減するため、あらゆる手順と安全ガイドラインに従ってください。

### 一般的な安全情報

- **必ず**本書で記載されている通りに加湿器を使用してください。
- 足を引っかける可能性のない場所に加湿器とコードを配置してください。
- 大きな家具のそばや、人の出入りが多い場所には**置かないでください**。
- 使用していないときは、加湿器の電源を切って、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 湿気の多い場所で**使用しないでください**。
- お子様の手の届かないところに置いてください。
- 底部を開けたり、水位センサーを**取り外さないでください**。
- 加湿器を掃除するときや、給水タンクを底部から取り外すときは**必ず**電源プラグをコンセントから抜いてください。
- **必ず**水平な平面に置いて操作してください。
- 給水タンクにはきれいな水のみ入れてください。他の液体は**絶対**に入れないでください。
- 加湿器をコンロやストーブなどの熱源の近くに**置かないでください**。
- 加湿器を床やカーペット、ラグの上に直接**置かないでください**。
- 本加湿器の交換部品に、他社の部品を**使用しないでください**。
- 加湿器の電源が入っている間は、ミスト管を**覆わないでください**。破損の原因となります。
- 加湿器を移動するときは、底部から給水タンクを取り外してください。
- 加湿器の底部、電源コード、電源プラグは、水に**浸さないでください**。
- 加湿器が破損した場合、または正常に動作しない場合には使用を中止して、**カスタマーサポート**にただちにお問い合わせください(16ページ参照)。
- 電解プレートを分解したり、改造したり**しないでください**。分解除菌が機能しません。
- お子様加湿器の近くにいる場合は監視してください。
- 保護者がいない場合、お子様は加湿器のお手入れやメンテナンスを実施できません。
- **必ず**お子様が加湿器で遊ばないようにしてください。
- この機器は、心身能力や感覚が低減している方、または経験と知識のない方(お子様も含まれます)による使用は意図されていません(責任者が見守っている場合、あるいは、この機器の使用に関する指示に従っている場合は除きます)。
- 業務用ではありません。ご家庭でのみ使用できます。

### 注意:漏電・感電の危険性

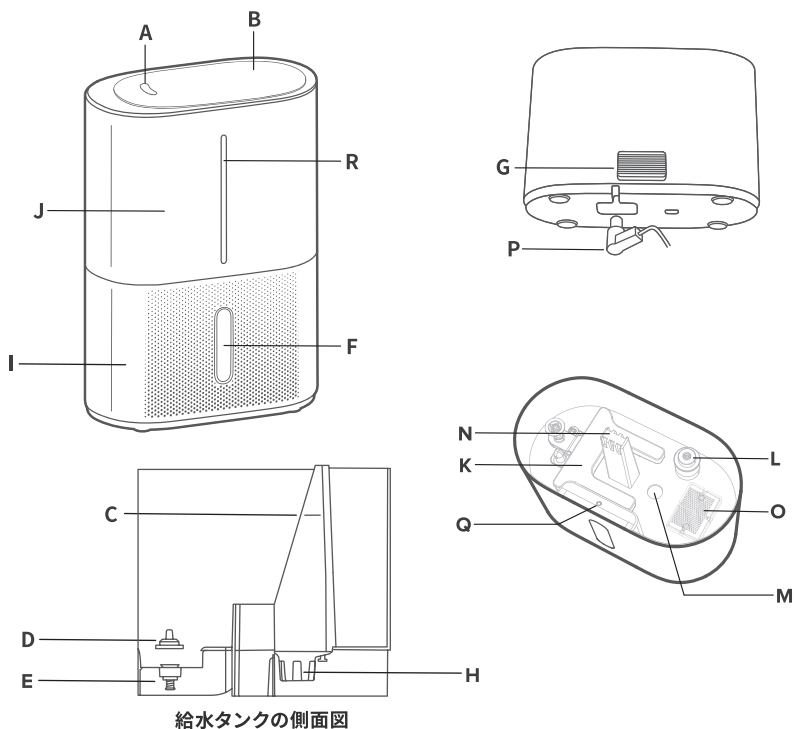
給水タンクまたは底部にアロマオイルや補助水処理用の液体を入れないでください。加湿器が損傷し、水漏れの原因になります。

### 電源コード

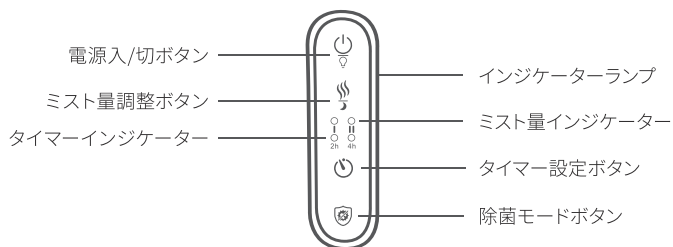
- 濡れた手で電源コードやプラグを**扱わないでください**。電源コードや電源プラグを液体に近づけないでください。
- 電源コードが破損した場合は、電気や火災の原因を避けるために、ETEK CITY株式会社または同様の資格を持つ人が交換する必要があります。**カスタマーサポート**にお問い合わせください(16ページ参照)。

## 本器について

- |                    |              |           |
|--------------------|--------------|-----------|
| A. ミスト管            | G. アロマボックス   | N. 排気口    |
| B. 給水タンクカバー        | H. 消音器       | O. 電解プレート |
| C. 水位上限ライン         | I. 底部        | P. 電源アダプタ |
| D. 給水フィルター         | J. 給水タンク     | Q. 水位ライト  |
| E. 排水バルブ           | K. 浮き        | R. 水位窓    |
| F. 操作ボタン/インジケータライト | L. 第二浮き      |           |
|                    | M. トランスデューサー |           |



## 操作ボタン



## 操作ボタン(続き)

### 電源入/切ボタン

- 電源入/切ボタンを押すことによって、加湿器の状態をオン/オフに切り替えます。
- 1.5秒間長押しすると、インジケータランプと水位表示ランプがオフになります。加湿器は消灯状態のままで運転します。

### ミスト量調整ボタン

- ミスト量調整ボタンを押すことによって、ミスト量の設定を「弱」と「強」に切り替えます。
- 1.5秒間長押しすると、加湿器がおやすみモードになります(9ページの「おやすみモード」参照)。

### タイマー設定ボタン

- タイマー設定ボタンを押すことによって、2時間タイマー、4時間タイマー、6時間タイマー(2時間と4時間の両方のインジケータランプが点灯)、タイマーなしの順に切り替わります。

### 除菌モードボタン

- 除菌モードを押すことによって、除菌モードを起動します。インジケータランプが白く点灯します(9ページの「除菌モード」参照)。
- 除菌モードをもう一度押すと、除菌モードがオフになります。

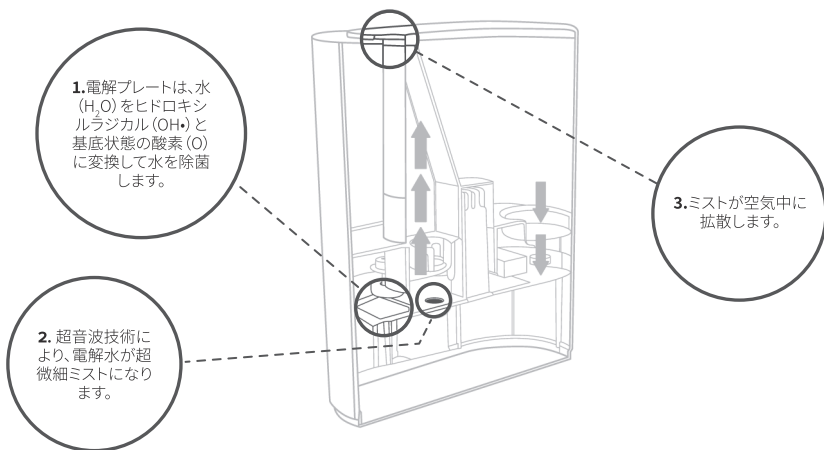
### インジケータランプ

- 加湿器のモードや状態に応じて、色が自動的に変わります。
  - 青: 加湿モード
  - 白: 除菌モード
  - オレンジ: 水がない、またはタンクが取り外した状態(8ページの「給水と再給水」を参照)。

## 除菌方法

### 仕組み

電気化学反応技術を使用して、電解プレートは水(H<sub>2</sub>O)をヒドロキシルラジカル(OH<sup>•</sup>)と基底状態の酸素(O)に変換して水を除菌します。電解水は、超音波技術で空気中に拡散し、ミストが近くの空気を除菌します。



## はじめに

1. すべての梱包材を外します。給水タンクを底部から取り外し、**すべてのテープや発泡スチロールを外します。**[図1.1]

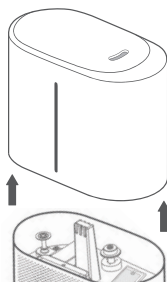


図1.1

2. 給水タンクカバーから給水フィルターを取り外し、給水タンクに取り付けます。[図1.2]

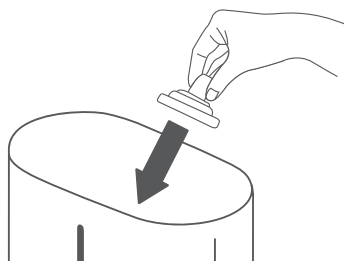


図1.2

3. 最初に使用する前に、給水タンクと給水タンクカバーをお手入れします(11ページの「**お手入れ**」を参照)。

**注記:** 浮きが正しく設置されていることを確認します。

4. 水位窓が手前を向くように、底部に給水タンクを戻します。
5. 底部に電源アダプターを接続します。 [図1.3]

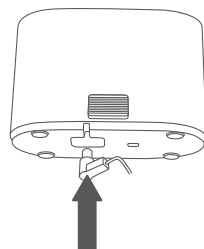


図1.3

6. 加湿器を壁から30cm以上、地面から60cm以上離して設置する上、硬く、平らな場所を選んでください。表面は耐水性である必要があります。[図1.4]
7. ミストは壁や家具、寝具類、電気製品の方に向かないでください。

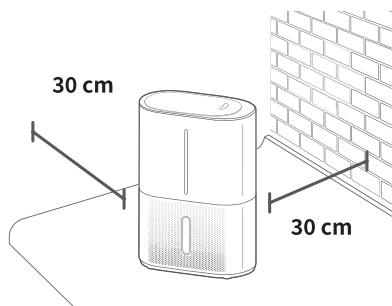


図1.4

## 給水と再給水

### ご注意:

- 給水する前に、給水タンクをキレイにしてください。
  - 給水タンクに水道水を入れます。
- 加湿器の電源を切ります。
  - 給水タンクカバーを取り外し、給水タンクに水道水を入れます。[図1.5] 温水は**使用しない**てください。

### ご注意:

- 給水タンクの水位上限ラインを超えた量の水を**入れない**てください。
- 給水後、給水タンクのカバーを元に戻してください。

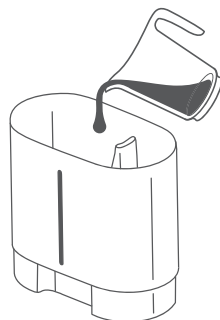


図1.5

## 警告

- 底部に直接水を**注がない**てください。
- ミスト管に水を**入れない**てください。
- 本製品には、水処理用の液体や他社製の給水フィルターを**使用しない**てください。





# 本器の使用法






1. 加湿器の電源プラグを入れます。
2.  ボタンを押して、加湿器を起動します。加湿器が正常に噴霧していることを示すインジケータライトが青になります。
3. 初期設定では、加湿器は弱ミストに設定されます。 ボタンを押して、弱ミストと強ミストを切り替えます。
4.  ボタンを押して、タイマーを2～6時間に設定できます(オプション)。


図2.1


5. お部屋がお好みの湿度になったら、加湿器のミスト量を下げるか、または電源を切ってください。
6.  ボタンを押して、加湿器の電源を切ってください。

**ご注意:** 給水タンクに水がない、または給水タンクを取り外した場合、加湿器から警告音が1回鳴って、インジケータライトがオレンジ色になり、加湿器がオフになります。給水タンクに水を補充して、給水タンクを底部の上に載せてください。給水タンクが正しく設置されたら、加湿器を再起動させれば、稼働再開します。

## おやすみモード


おやすみモードでは、すべてのライトとインジケータが消灯になって、ボタンの音を消したまま運転するため、理想的な睡眠環境を実現できます。

1.  ボタンを1.5秒間長押しして、おやすみモードが起動します。加湿器のボタン音がすべて消され、消灯したまま稼働します。
2. いずれかのボタンを押して、インジケータライトを短く点灯します。このライトは、5秒間操作を行わないと消灯します。


3.  ボタンを1.5秒間長押しして、おやすみモードをオフにします。

## 除菌モード

除菌モードでは、電解プレートで電解水を生成し、底部内の水と近くの空気を除菌します(6ページの「**除菌方法**」参照)。

1.  ボタンを押して除菌モードを開始します。インジケータが白色に点灯します。
2. 除菌モードでは、強ミスト量で1時間、弱ミスト量で1時間、合計2時間で動作した後、除菌が停止します。加湿器は普通の加湿状態に戻ります。

**ご注意:** 除菌モードでは、電解プレートの周りに小さな気泡が形成されます。これは、水が除菌されていることを示します。

3. もう一度  押しすと、除菌モードがオフになります。

## アロマの使用

本製品はアロマセラピーにもご利用いただけます。

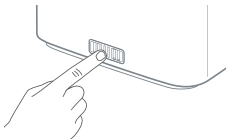
1. 底部の後ろ側にあるアロマボックスを押して、引き出します。

図2.2

## アロマの使用(続き)

2. アロマパッドにアロマオイルを2~4滴垂らします。[図2.3]

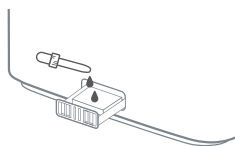


図2.3

3. アロマボックスを加湿器に戻します。
4. 加湿器を起動して、アロマは自動的に加湿器からミストと一緒に吹き飛ばし、空気に拡散します。

### ご注意:

- アロマオイル、水処理用の液体、または他社製の給水フィルターを給水タンクまたは底部に入れ**ないでください**。アロマパッドには、アロマオイルのみ入れてください。
- アロマパッドはアロマオイル拡散後に洗って、再度使用できます(12ページの「アロマパッドのお手入れ」参照)。
- アロマは軽い香りになるよう設計されています。当製品はアロマディフューザーではありません。

## 使用上の注意事項

加湿器を適切に機能させるには、底部に適切な量の水が溜まらなくてはなりません。底部の水が多すぎると、加湿器はミストを生成できません。

- **決して**底部に直接、水を注がないでください。[図2.4]

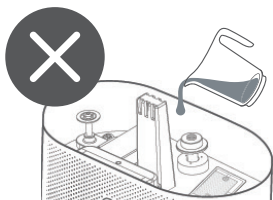


図2.4

- 給水タンクには水のみを入れてください。当製品は自動的に適正な量の水を底部に流します。
- 加湿器は動かしたり揺らしたりしないでください。[図2.5]これにより、給水タンクが底部に多量の水を流してしまう原因となる場合があります。



図2.5

- 加湿器は動かす前に電源を切って、電源プラグを抜き、給水タンクを取り外してください。

## 重要

- 給水タンクに水がない、または給水タンクを取り外した場合、加湿器から警告音が1回鳴って、インジケータライトがオレンジ色になり、加湿器がオフになります。給水タンクに水を補充して、給水タンクを底部の上に載せてください。給水タンクが正しく設置されたら、加湿器を再起動させば、稼働再開します。
- おやすみモードでは、給水タンク内に水がないと加湿器の警告音は**鳴りません**。

# お手入れ&メンテナンス

## ご注意:

- すべてのメンテナンスは、台所など耐水性のある場所で行う必要があります。
- バクテリアが発生しないように水は毎日交換します。
- ティッシュまたは雑巾を使用して、定期的な排気口を掃除します。
- 加湿器を1週間以上使用しない場合は、**水を内部に残したままにしないでください**。加湿器を手入れして乾かします。

## お手入れ

加湿器を3~7日連続して使用する、または長期間使用しない場合は、加湿器をきちんとお手入れする必要があります。

お手入れする前に、清潔な雑巾、綿棒、ブラシ、および中性洗剤を用意します。

## ご注意:

- 底部に水や液体を浸さないでください。
- 加湿器のどの部分も食器洗い機に入れないでください。

- 加湿器の電源プラグを抜きます。
- 給水タンクカバーを取り外してすすぎます。
- 底部から給水タンクを取り外し、底部の内側の溝から水を出します。[図3.1]

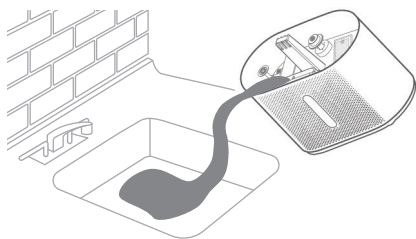


図3.1

- 給水タンクから給水フィルターを取り外し、綿棒またはブラシで掃除します。[図3.2]

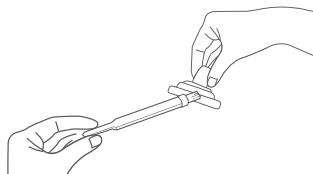


図3.2

- 排水口のバルブのシールを持ち上げます。綿棒を使用して、慎重にシール、ばね、排水口を掃除します。[図3.3]

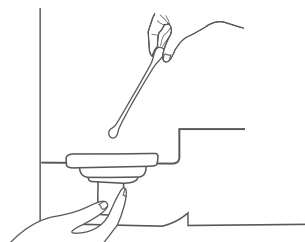


図3.3

**ご注意:**排水口のバルブが損傷している、または異物がある場合、水漏れなどが発生する可能性があります。

- 常温の水で給水タンクをすすぎます。[図3.4]

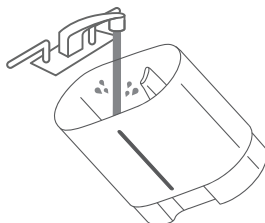


図3.4

## お手入れ(続き)

7. タンクに水あかがある場合は、水と中性洗剤を混ぜた液体に30分ほど浸して、水で十分に洗い流してください。

### ご注意:

- 腐食を防ぐには、有機溶剤、強酸、強いアルカリなどの強力な洗剤は**使用しない**てください。
  - 電解プレートを取り外さないでください。電解プレートを掃除するには、水あかのお手入れ方法に従います(12ページの「加湿器の水あかのお手入れ」参照)。
8. 湿らせた雑巾またはブラシで浮きを拭きます。浮きを取り外すことはお勧めませんが、必要がある場合は、プラケットから慎重に取り外して清掃し、底部に再度取り付けてください。[図3.5]
  9. 湿らせた雑巾またはブラシで底部の内側を拭きます。

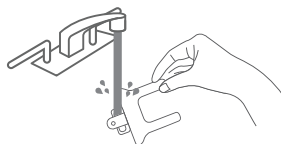


図3.5

### ご注意:

- 排気口に水が入らないようにするには、底部を水で直接**すすがない**てください。
- 排気口に誤って水が入ってしまった場合には、**加湿器の電源を入れ**ないでください。完全に水を排出して加湿器を十分に換気された場所で3日間乾燥させてから、再度使用してください。

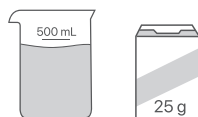
## アロマパッドのお手入れ

1. 底部の後ろ側にあるアロマボックスを押して、引き出します。
2. アロマパッドを取り外し、あたたかい流水で洗います。
3. 清潔な雑巾で乾かし、アロマボックスに戻します。

**ご注意:**アロマパッドやボックスに洗剤を入れ**ない**でください。

## 加湿器の水あかのお手入れ

1. 水500mlを60~80°Cに加熱します。その温水にクエン酸25グラムを加えて、しっかりと混ぜます。[図3.6]



水:クエン酸=20:1

図3.6

2. 加湿器の底部と給水タンクにクエン酸溶液を注ぎます。浸すことができない場合は、クエン酸と水溶液に湿らせたブラシで部品を掃除します。[図3.7]

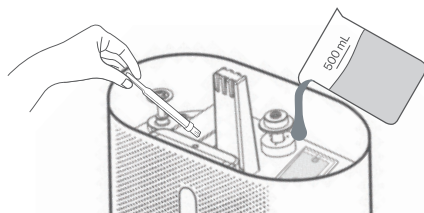


図3.7

### ご注意:

- 排気口に水が**入らない**ようにしてください。
- 排気口に誤って水が入ってしまった場合には、**加湿器の電源を入れ**ないでください。完全に水を排出して加湿器を十分に換気された場所で3日間乾燥させてから、再度使用してください。

## 加湿器の水あかのお手入れ(続き)

3. 水の汚れや水あかがおちるまで30分から1時間ほど浸します。
4. 溶液を注ぎ、溶液がきれいになるまですべての部品をすすぎます。[図3.8]

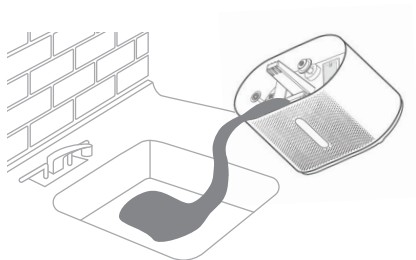


図3.8

5. キレイな雑巾ですべての部品を乾かします。組立や収納する前に、部品が完全に乾燥していることを確認してください。

## 収納

お手入れ手順(11ページを参照)に従い、すべての部品を完全に乾かしてから保管してください。涼しく乾燥した場所で保管します。

## 困ったときは

問題点	可能な解決策
加湿器の電源が入らない、または突然に電源が落ちたとき。	加湿器の電源プラグを作動しているコンセントに差し込み、電源を入れます。
	電源アダプタが破損している可能性があります。 <b>カスタマーサポート</b> にお問い合わせください(16ページ参照)。
	排気口に水が入った可能性があります。完全に水を排出して加湿器を十分に換気された場所で3日間乾燥させてから、再度使用してください。
	ボタンに水あかが付着している場合、ボタンが動作しない場合があります。ペーパータオルで水あかをふきます。
ミストがほとんど、またはまったく出てこない。	ミスト量をより高い設定にします。
	給水タンクに水を入れます。
	底部に水が過剰に入っている可能性があります。底部を空にします。給水タンクに再び水を入れ(底部ではありません)、給水タンクを底部に正しく設置します。
	底部の下側にある吸気口がふさがれていないことを確認します。加湿器はカーペットや、吸気口をふさぐ可能性のある表面の上に置かないでください。
	給水タンクが正しく取り付けられており、インジケータランプがオレンジ色ではないことを確認します。
	排気口に空気が流れていない場合は、ファンが破損している可能性があります。 <b>カスタマーサポート</b> にお問い合わせください(17ページ参照)。
	トランスデューサーが破損している可能性があります <b>カスタマーサポート</b> にお問い合わせください(16ページ参照)。
ボタンが反応しない、または正しく動作しない。	ボタンに水あかが付着している場合、ボタンが動作しない場合があります。ペーパータオルで水あかをふきます。
	排気口に水が入った可能性があります。完全に水を排出して加湿器を十分に換気された場所で3日間乾燥させてから、再度使用してください。
加湿器の周囲に白い湯あか(蓄積したミネラル)が付着する。	加湿器に使用する水は、水道水をお勧めします。水質が硬い水道水を使用すると、白い汚れや水あかの原因となる可能性が高くなります。
	加湿器をお手入れします(11ページの「 <b>お手入れ&amp;メンテナンス</b> 」参照)。
加湿器の内部でカビが発生する。	給水タンクと底部は定期的に掃除してください(11ページの「 <b>お手入れ&amp;メンテナンス</b> 」参照)。
インジケータライトがオレンジに変わります。	給水タンクに水を入れます。
	給水タンクを底部に正しく設置します。

## 困ったときは(続き)

問題点	可能な解決策
加湿器から水が漏れる。	排水口のバルブにあるシールがキレイに固定されていることを確認します(11ページの「お手入れ&メンテナンス」参照)。
	湿度の高い部屋で加湿器を使用しないでください。
	底部の上下の余分な水を拭き取ります。
	加湿器を <b>振動させない</b> てください。
	加湿器は平らで水平な場所に置きます。
	給水タンクに損傷や水漏れがないことを確認します。水漏れがある場合は、 <b>カスタマーサポート</b> にお問い合わせください(16ページ参照)。
	浮きが正しく取り付けられていない可能性があります(11ページの「お手入れ&メンテナンス」参照)。
排気口に水が入った可能性があります。完全に水を排出して加湿器を十分に換気された場所で3日間乾燥させてから、再度使用してください。	
加湿器または窓のまわりで結露が生じる。	湿度が高すぎる可能性があります。ミスト量レベルを下げる、加湿器をオフにする、または室内のドアや窓を開けます。

上記リストに問題が含まれていない場合は、**カスタマーサポート**までお問い合わせください(16ページを参照)。

## 保証について

ETEK CITY株式会社の全製品は最高品質の素材と熟練した技術によって製造されております。ご購入日から2年以内に不具合が発生した場合、無料で新品と交換または、全額返金することを保証いたします。

新しい製品についてご質問やご心配な点がある場合は、お気軽に弊社カスタマーサポートまでご連絡ください。

## カスタマーサポート

### ETEK CITY株式会社

東京都千代田区鍛冶町二丁目10番10号GC神田鍛冶町ビル3F

**Eメール:** support.jp@levoit.com (24時間以内に返信いたします・年中無休)

\*カスタマーサポートにご連絡いただく際は、注文番号をお知らせください。

# lēvoit<sup>®</sup>

ホームページ：<https://vesync.jp/>

@LEVOITJAPAN

